



広報

しちのへ

平成20年

11月号

2008 November No.44

<http://www.town.shichinohe.aomori.jp>



こんなにたくさんお米がとれたよ！

CONTENTS

- 2～3 まちのできごとあれこれ
- 4～5 保健情報
- 6～8 行政のひろば
- 9～11 いきいきひろば
- 12～15 お知らせ

七戸小・城南小の
5年生児童が
稲刈り収穫体験

詳細は3ページ目をご覧ください。



まちのできごと あれこれ



新幹線開業目前！「七戸(仮称)駅」レールウォーク開催

2010年の東北新幹線全線開業を前に10月19日、新幹線レールウォークが開催されました。

このレールウォークは、駅周辺整備事業で完成した高架橋、国道4号線の跨線橋、保守基地、工事中の駅舎を、実際に新幹線が走行するレールの上から見学してもらおうと、県と町が主催しました。

当日は、周辺市町村より約560人が参加。すがすがしい秋晴れの下、膝森地区の陸橋から出発した参加者たちは、七戸保守基地までの約2キロの道のりを歩き、高架橋からの景色を楽しみました。

途中、建設中の駅舎ホームにおいてセレモニーが行われ、「八甲田太鼓」が和太鼓演奏で歓迎。主催者を代表して福士町長が「大変貴重な機会です。自分の目と足で間近に迫った開業を実感してください。」とあいさつしました。

完歩した参加者たちは、記念品を受け取り、最後のレールウォークで、さわやかな汗を流しました。

- (写真・上)完成したレールを縦断する参加者
- (左)八甲田太鼓が参加者を歓迎
- (右)駅舎ホームの完成予定図



「戸」の同志 連携したまちづくりを 第16回『戸』のサミット会議



青森県と岩手県にある「戸」のつく8市町村長が集う「『戸』のサミット会議」が10月14日、七戸地区中央商店街にある「旧山勇商店」で開かれました。

このサミットは、「戸の兄弟のまち」として、一戸から九戸までの首長が一堂に集まり、さまざまな話し合いを持つ場として平成5年度から開催されています。

これまでに、東北新幹線「岩手一戸トンネル」の改称陳情や、「戸のじまん市」として物産展を開催するなど、さまざまな分野において活動を展開しています。

この日、首長らは、工事が進められている東北新幹線七戸(仮称)駅周辺の状況を視察。町に駅を持つ小原豊明二戸市長からアドバイスなどが出されました。

会議前の懇談の場では、地元地域グループ「わの会」が、『戸』の地域に共通する郷土料理を振る舞い、もてなしました。

その後、福士孝衛七戸町長が座長になり、会議を進行。各首長が町の取り組みや近況報告を行い、今後も継続して連携していくことを確認しました。

次回、サミットは八戸市で開かれることになっています。

- (写真・上)旧山勇商店で行われた戸のサミットの様子
- (下)工事中的の新幹線駅舎を見学

今年の収穫量は過去最高！ 小学校児童らが恒例の稲刈り体験

七戸小学校と城南小学校の5年生児童99人が10月15日、向田地区の水田で稲刈り体験を行いました。

この体験は、農業後継者の会（瀬川博文青年部長）が、児童らに自分たちで作物を育てる楽しさなどを知って欲しいと、6年前から実施しています。

当日は、10アールの水田半分を慣れないかまを使って刈り取りし、残りはコンバインで収穫。児童たちは、6月に自らの手で田植えしているだけに収穫した喜びもひとしおの様子で、額に汗して刈り取った稲を手に、実りの秋を実感していました。

収穫したもち米は各学校でもちつきし、味わうことになっています。



- (写真・左) 稲の刈りかたを真剣に聞く児童たち
- (中) コンバインを使って刈取り体験
- (右) 上手にかまを使って作業する児童

町の女性団体が福士町長を囲んで懇談会

女性フォーラム七戸（蛭名桂子委員長）主催の「住み良い町にするための女性懇談会」が10月9日、柏葉館において開催され、町長を交えて意見交換を行いました。

“住み良い町をめざして、今、私たちにできること”をテーマとした懇談会には、町内より8団体の女性たち約20人が参加。活動内容を紹介した後、福士町長へ直接要望などをぶつけました。

要望の中には「農業の担い手不足対策を」「第3子の保育料全額補助を」「子育てサポーターの充実を」といった女性目線の意見が多く発言されました。

参加者は「このように直接意見を話す場は貴重で、町に住む自分たちにとっても、これからのまちづくりにも必要ですね」と話していました。



■町長を前に団体の紹介をする参加者

『火のしまつ 君がしなくて 誰がする』秋の火災予防運動を展開



■消防士に変身したよ！

全国一斉に秋の火災予防運動が始まり、町でも10月20日、七戸地区と天間林地区に分かれ「防火パレード」が行われました。

同運動は、火災予防思想の普及を図り、高齢者を中心とする死者の発生を減少させることなどを目的として毎年実施されています。



■代表3人が元気に防火の誓い

この日のパレードには、町消防団員や保育園児らが参加し、このうち、天間林地区で行われた出発式では、附田儀悦七戸連合消防団長が「最後まで大きな声で元気よく防火を呼びかけてください」とあいさつ。幼年消防クラブを代表して、附田律望くん、西野沙耶ちゃん、原子真尋ちゃんが防火の誓いを行いました。

その後、園児たちを先頭にパレードが行われ、「火の用心！」と注意を促しました。

保健だより

◎健康しちのへ21

重点健康課題 ―メタボリック症候群予防―

ベルトがきつくなっていますか。
おなかが増えてきたら、
メタボリック症候群の疑いが。

最近、「なんかベルトがきつくなってきたな」「スカートのきつくなってきたわ」と感じている人はいませんか。

今、話題になっているメタボリック症候群は、別名を内臓脂肪型肥満と言い、動脈硬化を進める原因として注目されています。昨年度の町の健診結果では、3割の方が肥満と判定されました。これは他の町村と比較しても高い割合です。肥満判定のひとつに腹囲も測定していますが、男性85cm以上・女性90cm以上が赤信号です。おなかをぼっこり膨れてくるとメタボリック症候群（内臓脂肪型肥満）の可能性が…。

高齢者インフルエンザ 予防接種のお知らせ

町では、今年も高齢者のインフルエンザ予防接種を実施します。対象となる方には個人通知しますので通知された書類などをご確認ください。

■対象者
①65歳以上の町民（昭和18年10月31日までに生まれた方）

ロリー脂肪・糖分・塩分・アルコールの摂り過ぎ）の見直しや意識的に体を動かすことがとても重要です。そこで、今回は、メタボリック症候群予防を意識して健康づくりに取り組んでいる方を紹介します。



附田 日出行さん（64歳）
森ノ上地区

附田さんは、退職後に健康で脂肪肝（肝臓に脂肪が溜まりすぎ）を指摘されました。それに加えて体重も増加してきため、日

ごろの運動不足を解消しようと万歩計をつけ、毎日近くの公園などを8千歩〜1万歩を目標にウォーキングをしています。今年で3年継続していますが、体を動かしても以前より疲労感が少なくなりました。また、何よりもウォーキングをした後の爽快感がたまらないとのこと。アルコール量も控えて休肝日も設けているため脂肪肝もなくなりました。

②60歳以上65歳未満の方で心臓・腎臓若しくは呼吸器の機能に障害のある方

■実施期間
11月1日（土）〜11月29日（土）まで

■実施場所 町内医療機関
費用 自己負担額500円
※生活保護世帯の方は無料となりますが、社会生活課または七戸庁舎庶務課より、「高齢者予防接種無料券」を発行してもらい、接種を行う医療機関への提出が必要となります。

○問合せ先 健康福祉課 ☎6814631

◎11月の健診のお知らせ

実施日	健診区分	実施日	健診区分
場所:天間林保健センター		場所:七戸保健センター	
11月25日(火)	複合健診	11月17日(月)	複合健診
11月26日(水)	複合健診	11月18日(火)	複合健診
11月27日(木)	複合健診 婦人検診	11月19日(水)	複合健診
11月28日(金)	複合健診 婦人検診	11月20日(木)	複合健診 婦人検診

<受付時間> 複合健診6:30~8:00 婦人検診11:00~12:45

◎町保健協力員が 「第4回自殺予防活動団体地域 交流会 iN 東京」に参加

うつつ病予防をテーマにした健康劇を
東京都で上演!

8月31日、町保健協力員代表7人が交流会に参加し、劇を上演しました。この交流会は、自殺予防に取り組んでいる団体が、県境を越え、お互いに学びあう関係が大切というところで開催されています。参加した高田聖子会長の感想を紹介します。

私たちは、劇を通して、うつ病の知識普及に取り組んでいます。ただ、それだけをおこなっていいものではなく、自殺予防という取り組みは、とても深いものがあると感じました。また、住民が集って、うつ病や自殺予防について、どんなことを感じているのか話し合っって気持ちを出しあい、伝え合っっていくことが必要だと感じ、そういう場が欲しいと思います。町民の健康づくりにため、自分たちもできることを続けていきたいと思っす。



◎七戸保健センターにおける 11月の行事予定について(お知らせ)

10日(月)	一般健康相談	9時~11時
11日(火)	転倒骨折予防教室 げんき会	10時~14時
17日(月)	総合健診	午前6時30分~
18日(火)	総合健診	午前6時30分~
19日(水)	総合健診	午前6時30分~
20日(木)	総合健診	午前6時30分~
20日(木)	婦人健診	11時~

地域包括支援センターだより

認知症の特集も今回で6回目となりました。今月からは認知症にならないための予防編に入ります。

認知症を正しく知ろう

— 認知症予防編 (前編) —

◆認知症と生活習慣病

認知症発症のメカニズムは解明されていない部分が多くあります。しかし、近年の研究結果から認知症の発症が運動・栄養・人間関係・喫煙・飲酒など私たちの生活習慣に深く関わっているということが明らかになってきました。

認知症になりやすい危険因子

高血圧、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病

不活発な生活

認知症リスク

喫煙や多量の飲酒

少食による低栄養

転倒による骨折や頭部の打撲

塩分や肉類の多い食事

これらの危険因子が2つ以上重なると危険度は何倍にも増加するといわれています。

それでは認知症にならないためにどんなことに気をつけて生活すればよいのでしょうか？

◆認知症を予防するためのポイント

適度な運動(有酸素運動)を心がけましょう

適度な運動は体内の血流を増やし動脈硬化を防ぎます。また、有酸素運動は脳のさまざまな部分を刺激するため脳卒中の危険性を低下させます。同時に筋力もつくため転倒・骨折を防ぐなど介護予防や生活習慣病予防に大きな効果が期待されます。



例)・1日5~10分の散歩やウォーキング
・カラオケや合唱で声を出すなど

バランスのよい食生活を心がけましょう

認知症と食事って関係があるの？と思われる方も多いかもしれませんが、最近の調査では、双方にはとても深い関係が



あることがわかってきています。

基本はバランスのよい食事をとることですが、特に“野菜”や“果物”、“魚”を良く食べる人が認知症になりにくいという結果がでています。



この他にも食事をとる際に気をつけてもらいたい8つのポイントをまとめてみました。自分の日頃の食生活をふりかえってみてはいかがでしょうか？

【認知症を予防するための8つのポイント】

- ①食事は1日3食、腹八分目
- ②1日1度は魚を食べる
- ③野菜や果物を多く食べる
- ④塩分をとりすぎない
- ⑤肉の脂身やバターなど動物性脂肪はひかえる
- ⑥甘いものはひかえる
- ⑦水分を多く取る(1日に1~1.5ℓ)
- ⑧よくかんで食べる

認知症の予防は、生活習慣病の予防と共通する点が多いといえます。したがって、自分はまだ若いからと日々過ごすのではなく、若いうちから生活習慣病に気をつけることが認知症の予防につながるのです。次回も認知症予防編についてです。

七戸町地域包括支援センター
(天間林保健センター内) ☎68-3500

人権擁護委員就任のお知らせ

人権擁護委員(新任)



澤田 敏雄 氏

人権擁護委員(再任)



天間 政光 氏

法務大臣は、10月1日付けをもって人権擁護委員に澤田敏雄さん(新任)、天間政光さん(再任)を委嘱しました。人権擁護委員は、町の相談役です。困りごと、悩みごと、いやがらせなどの人権相談を受けています。お気軽にご相談ください。

■問合せ先 町民課 ☎68-2112 庶務課 ☎62-2111

盛田よしのさん 100歳おめでとう!

町より長寿祝い金贈呈

川向地区出身の盛田よしのさんが10月19日、100歳を迎えられ町から長寿祝い金が贈られました。

この日、盛田さんの入所している特別養護老人ホーム美土里荘において贈呈式が行われ、小又勉副町長が出席。家族や入所者が見守る中、祝い金と花束が手渡され、贈呈した副町長がお祝いの言葉を述べました。

長寿の秘訣は、「若いころから田畑に精を出し、足腰を鍛えたことです。」とよしのさんの息子である勝夫さん(82歳)が話してくれました。



■100歳のお祝いに記念撮影(よしのさん中央)

平成20年度 町政座談会を開催します!

町民の声を反映させ、よりよい行政運営をおこなうため、右記の日程で町政座談会を開催します。

町政について意見を伝える良い機会です。どなたでも参加できますので、多数のご意見をお待ちしております。



《 座談会日程 》

- ◆11月11日(火) 野々上福祉交流センター
- ◆11月12日(水) 坪地区農産物加工等施設
- ◆11月13日(木) 中央公民館
- ◆11月14日(金) 町集会所
- ◆11月17日(月) ニツ森地区コミュニティセンター
- ◆11月18日(火) 四ヶ村集会所
- ◆11月19日(水) 柏葉館
- ◆11月20日(木) 倉岡生活改善センター

※いずれも午後6時～午後8時ごろまでを予定。

※8日間開催いたしますので、都合の良い会場へご参加ください。

◎座談会に関するお問合せは・・・

企画財政課 ☎68-2940 FAX 68-2804

平成21年度 母子及び寡婦福祉 資金予約貸付のお知らせ

【貸付の対象】

平成21年度において、小・中学校に入学、及び高等学校・短期大学・大学・各種学校等に入学(入所)を希望する母子家庭の児童及び寡婦家庭の子を対象とします。

【資金の種類】

- ① 修学資金(各学校に就学するための授業料・書籍代・通学等に要する資金)
- ② 修業資金(就職するために必要な知識技能の習得に要する資金)
- ③ 就学支度資金(就学、修業する際の被服等の購入に要する資金)



【受付期間】
平成20年12月5日(金)
まで

【申込み・問合せ】
社会生活課 ☎68-2114

『住生活総合調査』に ご協力ください

国土交通省では、12月1日に全国各地において「平成20年住生活総合調査」を行うこととしています。

この調査は、住生活基本法に基づき、住生活全般に関する実態や居住者の意向・満足度などを総合的に調査するもので、5年ごとに実施しています。

今回は、10月に総務省で実施した「住宅・土地統計調査」にご回答をいただいた世帯の中から40万世帯を抽出し、当町では約40世帯に調査をお願いします。

11月24日から12月7日まで、統計調査員が対象となりました世帯を訪問しますので、お手数をおかけしますが、ご協力をお願いします。

■問い合わせは・・・
建設課 ☎62-6244
までお願いします。



町税滞納者の差押物件公売実施のお知らせ

町では、町税収入の確保と町民の納税の公平性確保のため、滞納となった町税の納付に進展がない場合は、不動産や動産などの財産の差し押さえを実施します。

差し押さえ後、納付の進展がない場合、より多くの皆さまが参加することができる、ヤフー株式会社が提供するYahoo!オークションで公売します。



【公売方法】

インターネットを利用したせり売り

【参加申込期間】

平成20年11月13日(木)～27日(木)を予定

【入札期間】

平成20年12月3日(水)～5日(金)を予定

【入札参加条件】

20歳以上の方(公売保証金を納付し、インターネット公売ガイドラインを厳守すること)

【その他】

予告なく公売を中止する場合があります

●詳しくは、11月13日以降、Yahoo!JAPANインターネット公売（官公庁オークション）のホームページでガイドラインをお読みください。 ■問合せ先 税務課 ☎68-2113

農業用免税軽油の免税証交付申請手続きについて

平成21年春から農業用免税軽油を使用する方は、免税証の交付申請手続きが必要となります。

◎交付申請に必要な書類

		新規	更新	継続	書換
1	免税軽油使用者証交付申請書	○	○		
2	免税軽油使用者証書換(再交付)申請書				○
3	免税証交付申請書	○	○	○	○
4	免税軽油所要数量計算書	○	○	○	○
5	耕作証明書	○	○	○	○
6	使用機械譲渡(借用)証明書	○			○
7	返信用封筒(簡易書留料金相当分の切手を貼付し、申請書の宛名を記入)	○	○	○	○
8	県税関係証明等原簿(県証紙400円貼付)	○	○		○
9	交付された免税軽油使用者証		○	○	○
10	未使用免税証(残券)		○	○	○
11	免税軽油の引取り等に係る報告書の提出の期限の特例指定申請書	○	○	○	○

※組合または共同で申請する方は、必要書類が異なりますので上北地域県民局県税部に直接お問い合わせください。

◎申請受付について

- ・受付月日 平成20年11月18日(火)
- ・受付時間 午前9時から午後3時まで
- ・受付場所 青森県十和田合同庁舎1階相談室

◎問合せ先

上北地域県民局県税部 課税課
☎22-8111 内線207・208

なお、農協・販売店を通じて申請する場合は、受付日に遅れることのないよう早めに農協等に必要書類を提出してください。(受付日に遅れると免税証の交付が農作業開始に間に合わなくなる場合があります。)

— かだれ天間林 田舎体験の会 からのお知らせ —

かだれ長芋収穫体験

町の特産品である「ながいも」の収穫体験に、ご家族あるいはお友達と参加してみませんか？
掘ったながいもをいっしょに料理し味わいましょう。また、掘ったながいもはお土産になりますよ～♪

■日 時 平成20年11月15日(土) 午前9時30分集合
小雨決行(悪天候の場合は翌日となります)

■集合場所 宿泊交流施設「かだれ天間林」(花松集落)

■参加費 大人2,000円(お土産：自分で掘った長いも5本付)
小学生以下1,000円(長いも2本付)、3才未満無料

■参加申込 氏名(フリガナ)・生年月日・性別・住所・電話番号を
お知らせください。

かだれ天間林田舎体験の会 事務局 農林課 西野

☎ 68-2116 FAX 68-2804

ホームページでも申込み可能です。

(アドレス→ <http://www.kadaretenma.com>)

■締切・定員 11月10日(月)まで 先着40名

受付時間 8時30分～16時(土・日除く)

■服 装 汚れても良い服装、ゴム手袋、軍手、長靴など

■準 備 ながいも持ち帰り用袋、着替え ※ながいも掘り用スコップは、田舎体験の会で準備します。

■日 程

9:30～9:45	集合受付：かだれ天間林 → 体験場所(ながいも畑) へ移動
10:00～11:15	ながいも収穫体験
11:15～11:30	かだれ天間林へ移動
11:30～12:30	「ながいも入りすいとん」や 「焼きながいも」等を会の皆 さんといっしょに作ります。
12:30～14:00	昼食(ながいも料理+おにぎ り等)交流会
14:00	かたづけ、解散です

平成21年度 七戸幼稚園入園児募集

七戸幼稚園では、次のとおり平成21年度入園児を募集します。

歳 児	定 員	募集人員	対 象
3歳児(3年保育)	15人	15人	平成17年4月2日～18年4月1日生
4歳児(2年保育)	30人	21人	平成16年4月2日～17年4月1日生
5歳児(1年保育)	30人	15人	平成15年4月2日～16年4月1日生

【受付期間】 平成20年11月10日(月)～12月12日(金) 午前9時から午後4時まで

【保育時間】 午前9時～午後2時(登園は午前8時からできます)

※保護者の希望により、午後5時まで臨時的に預かり保育を行っています。

【保 育 料】 月額 4,400円

【減免措置】 就園奨励費補助事業あり。(世帯の収入状況による補助制度)

【申込方法】 入園願書は七戸幼稚園にあります。
願書に記入・捺印の上、七戸幼稚園
に申請してください。

【そ の 他】

- 1) 申込みが募集人員に達し次第、受付を締め切ります。
- 2) 外国語指導助手(ALT)による英語体験学習があります。
- 3) 通園バスはありませんので、保護者の送迎をお願いします。
- 4) 幼稚園の見学・参観を随時受け付けています。

■問合せ先 七戸幼稚園 ☎ 62-2018

七戸中央図書館休館のお知らせ

11月17日(月)から11月23日(日)
まで、図書整理のため休館します。

この期間は、閲覧・貸出・返却等、
図書館の利用はできません。

利用者の皆さまにはご不便をおか
けしますが、ご理解とご協力をお願
いします。



★新着図書を紹介★

【中央図書館】

No.	書名	著者名
1	黒の狩人（上・下）	大沢在昌
2	猫の形をした幸福	小手鞠るい
3	いかだ満月	山本一力
4	天空の祝宴	堂場瞬一
5	日本一おいしいお米の食べ方 —芸能界のお米博士が教える—	大桃美代子
6	シミぬき大事典 —重曹酢せっけん—	デボラ・マーティン(著) 佐光紀子(訳)
7	生きているうちに決めておく 寺・墓・葬式	週刊ダイヤモンド
8	鈴とリンのひみつレシピ!	堀直子(作) 木村いこ(画)
9	パパがやいたアップルパイ	ローレンツソン(文) ジョナサン・ピーン(絵)
10	きになるともだち (おれたち、ともだち!)	内田麟太郎(作) 降矢なな(絵)
等 一般書 22冊 児童図書 17冊 (9/11~10/10登録分)		

【中央公民館図書室】

No.	書名	著者名
1	「また会いたい人」と言われる話し方 入門江戸しぐさ	越川礼子
2	動物学科空手道部1年高田トモ!	片川優子
3	モチなくても人生は楽しい 森永卓郎の「男の幸福論」	森永卓郎
4	千の花になって	斉木香津
5	ジークスと封建精神	P.G.ウッドハウス(著) 森村たまき(訳)
6	西のくま東のくま	石井睦美(作) 小野かある(絵)
7	サンドイッチサンドイッチ	小西英子
8	きつねのでんわボックス	戸田和代(作) たかすかずみ(絵)
9	鬼さんこちら手の鳴るほうへ	安川真慈(絵・文)
10	ありがとうサンタさん	内田麟太郎(作) かすや昌宏(絵)
等 一般書 18冊 児童書 11冊 (9/12~10/10登録分)		

★今月の休館日…3日(月)、23日(日) 図書館・図書室は、祝日、年末年始を除き、土曜日・日曜日も毎日開館しています。



《俳句》

鮒釣れず「馬鹿爺馬鹿爺」と行々子
下田魚目

落し水今年の稲穂素手にとる
瀬川翠蛙

水落し結婚式へ行くという
作田令子

鷹一羽飛び去るあとの大枯野
濱中京三

《川柳》「近詠」

ガソリンの値上げメタボに歯止めかけ
香っぺ

病氣して生命線を確認する
幸

中東にいくさの好きな神仏
ゆきをを

酒を止め煙草も止めて姥捨山
正十四

《短歌》

お悔やみに訪づる庭を飛ぶが如
故人の愛でし鶯草の花
沢橋美沙

目覚めの茶五感に沁みるおいしさに
活力が湧き今日もがんばれる
橋本都志子

久に会う友の足どり良くなりて
山車を見乍ら話のはずむ
長嶋時代

しど降る雨に倒されしプロックロー
S字曲るも空を仰げる
市ノ渡つま子

この年も甲田の山をめぐり来て
紅葉に逢えるこの季がすき
呷崎アイ子

気負ひつつ登り来たれどここよりは
るざりて下る暗門の滝
佐藤悠一

白八重が夕には紅となる酔芙蓉
名画展にて驚き見入る
原信子

雨の日に啄木の歌集読みおれば
屋根打つ音のいたくひびけり
高田洋子



男女共同参画社会

情報コーナー⑧

◆問合せ先 企画財政課 ☎68-2117

“あい”と“ゆう”の

データトーク

「妻子を養つて一人前」

じゃなく、夫婦二人三脚で

支えあつて

あい…『結婚と出産に関する独身者調査』によると、未婚男性の結婚

意欲は、就業の状況によって大きな差があつたね。非正規雇用は、自営業や正規雇用に比べて20〜30ポイントも低いという結果が出たそうだよ。

ゆう…それに、結婚することに利点がある

と考える人の割合も、自営業・正規雇用の方が、非正規雇用より高いね。

あい…やっぱ若い男性の中にも、結婚したら男である自分が稼いで養うのが当たり前という考えがあつて、非正規雇用ではそれが難しいから結婚に消極的になつてしまふのかなあ。

ゆう…性別役割分業に賛成する男性は、年齢が若いほど減つてきているけど、その根底にある意識の方はほとんど変わっていないということなのかな。これでは将来の見通しも明るいとは言えないね。

あい…養うのは男“ということにこだわらずに、男も女も働いてお互いに支えあつて暮らしていけばいいと思えるようになれば、もっと結婚もしやすく家庭生活も楽しくなるのにな。

第13回出生動向基本調査（結婚と出産に関する全国調査）結果 国立社会保険・人口問題研究所

2006年6月 就業の状況別「1年以内に結婚しても良い」と考える未婚者（男性）の割合、就業の状況別「結婚することは利点がある」と考える未婚者（男性）の割合から

寄稿 NPO法人 青森県男女共同参画研究所

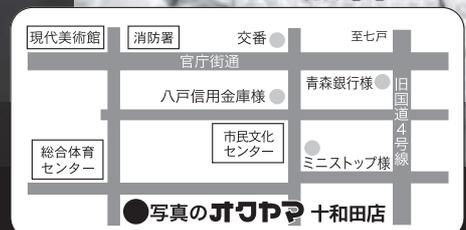
http://www.2oon.ne.jp/~gender-k/

http://www.2oon.ne.jp/~gender-k/

七五三写真 ご予約受付中!



今年の新作、ブランド貸衣装など
ドレスやタキシードも多数あり
1家族2着まで無料です



ご予約、お問い合わせ電話はこちらへ TEL 21-1515

写真のオクヤマ 十和田店

http://www.okuyama-photo.co.jp 写真のオクヤマ 検索

「第68回国際写真サロン展／第6回女性写真公募展」

11月9日(日)まで開催！



▲第68回国際写真サロン審査委員特別賞
「怪」高木賢治(大阪府)

- 入館時間●
10:00～17:30(閉館18:00、ただし11/9最終日は15:00閉館)
- 入館料●
一般600(480)円／学生300(240)円／小中100(80)円
※()内20名様以上の団体、県民カレッジ受講者、JAF会員割引料金
※上記入館料で「鷹山宇一の世界展」ほか常設展もご鑑賞いただけます。
- 11月の休館日●
定休日＝4日、10日、17日、25日 臨時休館＝11日～15日
(展示替えのため)
- 問合せ●
鷹山宇一記念美術館 (☎62-5858)

大正15年に創設された写真愛好家団体・全日本写真連盟(全日写連)が主催する「国際写真サロン」は、プロ・アマ、国内外を問わず応募できる、国内では最も権威ある写真コンテストとして知られています。この第68回展から審査委員特別賞6点を含む入賞作品全130点をご紹介します。

また、併催の「第6回女性写真公募展」では入選全50作品をご紹介します。本展は、静岡・長野・富山県以東、北海道までの1都1道17県の全日本写真連盟関東本部に所属する女性会員をはじめ、同地域に在住する一般の女性たちによる、女性だけの公募写真展です。

多彩な写真表現をお楽しみいただける本展で、「芸術の秋」を心ゆくまでお楽しみください。皆さまのご来館をお待ちしております。

●次回展覧会予告● 11/16(日)から鷹山賞児童作品展はじめ子どもたちの絵画展を開催！

清酒駒泉・マルシヨウしょうゆ発売元

全酒類地酒卸・調味食品・石油製品

株式会社 盛庄商店

七戸町字七戸230

本社 TEL(0176)62-4141 FAX(0176)62-2036

●酒類・食品部 TEL(0176)62-3131 FAX(0176)62-5022

●石油部 日石七戸SS TEL(0176)62-2415
日石七戸南SS TEL(0176)62-2052

青森労働局からのお知らせ

職場の悩み、クリアにしよう。

—職場のトラブル解決、
労働局がサポートします—

解雇・いじめ・賃下げ・配置転換

いつでも気軽に相談を

■無料の

「個別労働紛争解決制度」を
ご利用ください■

個々の労働者と事業主の間の労働関係のあらゆる紛争を対象に、次の制度を無料でご利用いただけます。

- ①総合労働相談コーナーにおける情報提供・相談
- ②青森労働局長による助言・指導
- ③青森紛争調整委員会
(弁護士・大学教授等により構成)によるあっせん(ただし、あっせんは募集・採用に関するものを除く)

○問合せ先

詳しくは、青森労働局総務部企画室(☎017-734-4212)または十和田労働基準監督署庁内総合労働相談コーナー(☎23-2780)までお問合せください。

青森労働局ホームページ

<http://www.aomori.plb.go.jp/seido/seido01.html>

合同特設行政・人権相談所開設

困りごと・悩みごと・嫌がらせなど人権の擁護に関する事、行政に対する苦情・要望・意見等に関する事など、一人で悩まずお気軽にご相談ください。

○日時 平成20年11月12日(水)

午前9時から正午まで

○場所 七戸町役場2階会議室

七戸庁舎1階相談室

○相談料 無料《秘密厳守》

○相談員 行政相談・人権擁護委員

○問合せ先 町民課 ☎68-2112

庶務課 ☎62-2111

女性のためのなんでも相談所開設

○日時 平成20年11月17日(月)

午前10時から午後5時まで

○場所 青森地方法務局十和田支局1階「十和田奥入瀬合同庁舎(十和田市役所東隣り)」

○相談員 人権擁護委員

○相談内容

夫婦、親子、暴力、セクハラ、虐待、近隣の問題等、なんでも結構です。お気軽にお越しください。

○問合せ先

十和田人権擁護委員協議会・

青森地方法務局十和田支局

☎23-2571

国民年金からのお知らせ

社会保険庁からの
お知らせです!

ねんきん特別便がお手元に届いたら、必ずご回答をお願いします。

■年金記録について、様々なご確認をお願いしています。

■封筒がお手元に届きましたら、記載されている記録などのご確認をお願いします。

■同封の手続きのご案内を読み、必ずご回答をお願いします。

※年金記録に関するお問合せは・・・

「ねんきん特別便専用ダイヤル」

☎0570-058-555

月～金曜日：午前9時～午後8時

土・日曜日：午前9時～午後5時

またはお近く社会保険事務所へ

◆11月の移動年金相談日

11月26日(水) 柏葉館

午前10時30分～15時

○問合せ先

青森社会保険事務所

☎017-734-7495

【ご葬儀一式】

花輪・生花・盛籠・引出物

《真心でご奉仕》

(株)七戸タクシー葬儀部

七戸町字町7-3 ☎62-2141

(24時間受付)

農事組合法人

あづま

上北郡七戸町字下見町105-23

TEL 0176 (62) 4936

FAX 0176 (62) 4878

各種印刷・DTP

ハウブンシャ

朋文社

〒039-2513 七戸町字東槻木25

☎62-2909 FAX 62-4434

広報

しちへ 広告募集

期間 20年5月号～21年4月号

★原則1年契約★

★中途からの契約は掲載料は按分されます。

特別掲載
募集中
C契約

全世界配布で広告効果バツグン!

大枠 (1回) 30,000円(181mm×136mm)

小枠 (1回) 6,000円(59mm×44mm)

★広告制作料は5,000円(小枠)～10,000円(大枠)が目安です。(消費税別途)

東奥アドシステム

〒034-0082十和田市西二番町7-2(東奥日報社十和田支局1階)

TEL (0176) 22-0888

FAX (0176) 22-0919

契約区分	広告回数と枠区分	広告掲載料
A契約	小枠×12回 プラス大枠2回	10万円 (12ヶ月/消費税別途)
B契約	小枠×12回	6万円 (12ヶ月/消費税別途)
C契約	随時契約 (スペース・掲載料・掲載期間)等を別途設定	

詳細については右記までお問い合わせください。

公立小川原湖青年の家主催
ふれあい広場

○趣旨

小川原湖青年の家の活動プログラム体験を通じて、生涯学習の拠点としての「青年の家」に対する理解を深めてもらうとともに、参加者相互の交流、親睦を図る。

○期日 平成20年11月30日(日)

○場所 公立小川原湖青年の家

○募集人員 一般200名

○参加料 1,000円

(創作費500円・昼食代500円)

※ただし、七宝焼は別料金で

1個400円

○日程

9:00-受付、9:30-開講式

10:00-体験活動、12:00-昼食

13:00-体験活動、15:00-閉講式

○内容 創作活動体験

(レザークラフト・プラスチックキーホルダー・焦がし絵・七宝焼・ストロー笛・スライム・草木染・火おこし・棒パンなど)

○持ち物 室内用ズック、防寒着

○締切 平成20年11月27日(水)

○問合せ先

〒039-2402

東北町大字大浦道の下104-6

小川原湖青年の家

☎56-2393 FAX 56-5042

E-mail: o-seinen@smile.ocn.ne.jp

上北視聴覚ライブラリー主催
パソコン講習Word初級編開催

○趣旨

パソコン活用のための基礎技術を習得する。また、青年の家と視聴覚ライブラリーの事業に対する理解を深めてもらう。

○期日 平成20年11月15日(土)

11月16日(日)※日帰り

○会場 公立小川原湖青年の家

第3研修室

○定員 20名(定員となり次第締切)

○対象 一般

○内容

Wordの基本操作、書式設定、

表やグラフを使った文書作成など

○費用

■Word2000・2002受講者 3,010円

(セミナーテキスト初級編代、昼食代)

■Word2003受講者 2,800円

(セミナーテキスト初級編代、昼食代)

○申込方法 平成20年11月7日(金)

までに電話・FAX・メールにてお申し込みください。

○持ち物

筆記用具、ノートパソコン持参可

○問合せ先

〒039-2402

東北町大字大浦道の下104-6

公立上北視聴覚ライブラリー

☎56-2393 FAX 56-5042

E-mail: o-seinen@smile.ocn.ne.jp

七戸商工会青年部主催
「名城七戸城の魅力再発見」開催

興味のある方はどなたでも参加できます。従業員または、ご家族・ご友人お誘い合わせの上、ふるってご参加ください。

○日時 平成20年11月13日(木)

柏葉館 午後3時30分集合

※雨天決行

○テーマ 新幹線時代に向けて、地域の特性と素材を活かした町づくりの新たな試案を提起し考える

(ナビゲーター) 町教育委員会

総括主幹 小山彦逸氏

○参加料 無料

○問合せ先

七戸町商工会 青年部(ジンバ)

☎62-2521 FAX 62-5229

E-mail <nohe7@coral.ocn.ne.jp>

七戸養護学校学習発表会開催

県立七戸養護学校では、日ごろの学習の成果を発表し、地域の方々との交流やふれあいの機会とすることを旨とし、学習発表会を開催します。多くの方々のご来場をお待ちしています。

○日時 平成20年11月15日(土)

午前9時10分から正午まで

○場所 七戸養護学校体育館・各教室

○内容

9:10~小・中・高等部児童生徒によるステージ発表(体育館)、

11:00~中・高等部生徒による制作品・食品販売(各教室)

○その他 校内に、児童生徒の制作物や絵画、写真など、日ごろの学習活動を紹介するコーナーがあります。

○問合せ先

県立七戸養護学校 西沢 ☎62-2331

EASY REFORM
簡易リフォームのすすめ

例えば書斎

6畳間書斎改装概算

- 天井クロス施工共 17,820円
- カベクロス施工共 35,640円
- 床ファッションタイル施工共 44,400円

21世紀の暮らしをクリエイトする/家具・内装工事
インテリアユニオン石原

七戸町 TEL.0176-62-6511(代)

お見積り無料

お電話1本でスタッフがお問い合わせします。再森興知事許可(般-8)第15813号
各種ローン・クレジットカードOKです。財団法人日本住宅リフォーム推進協議会第93370359

七五三写真
ご予約
受付中!

貸衣装多数あり 無料
1家族様2着まで

http://www.okuyama-photo.co.jp 写真のオクヤマ [検索]

写真のオクヤマ 十和田店 TEL 21-1515

進学教室 JUMP

2学期受講生員集中!

【小・中・高】
【おみの「やる気」も応援します!】

高校受験 個別指導 高校受験
中学受験 授業補助 全席アット

☎ 七戸教室 七戸町字七戸99(七戸養護学校) 0176-62-2331
十和田教室 七戸町字高ノ上2-16(0176-62-2331)
☎ 62-2593/69042018109(土休)
http://shingaku-jump.skr.jp
jump@shingaku-jump.skr.jp

必要な時、必要な期間。
何でも貸します

ALLレンタルAOMORI

TEL 0176(22)3131

ミネラル類、食物繊維、カルシウム豊富

離乳食にも最適!
育ち盛りのお子様に!

十穀米

(株)米万商店

〒039-2512 青森県上北郡七戸町字荒田34-1
0120-325987 FAX 0176-62-5122
E-mail info@yoneman.co.jp URL http://www.yoneman.jp

清酒駒泉・マルショウしょうゆ発売元

全酒類地酒卸・調味食品・石油製品

株式会社 盛庄商店

七戸町字七戸230

本社 TEL(0176)62-4141 FAX(0176)62-2036

- 酒類・食品部 TEL(0176)62-3131 FAX(0176)62-5022
- 石油部 目石七戸SS TEL(0176)62-2415
目石七戸南SS TEL(0176)62-2052

**「外国人雇用状況の届出」は
全ての事業主の義務です!**

施行日前（平成19年9月30日以前）から、継続雇用している外国人に係る届出を忘れていませんか？

- 全ての事業主の方に、外国人（特別永住者を除く）の雇入れと離職の際に、その都度、当該外国人の氏名・在留資格等の事項について、ハローワークへ届出が義務づけられています。
- また、新規雇入れの場合の他、施行日前（平成19年9月30日）から継続雇用している外国人についても、氏名・在留資格等の事項について、同様の届出を行うことが事業主の方に義務づけられています。
- インターネットによる届出も可能です。また、雇用保険の手続きの際、併せて行うことも可能です。
<https://gaikokujin.hellowork.go.jp/gkjgs/index.jsp>

ご不明な点などがございましたら、お気軽に最寄りのハローワークへお問い合わせください。

○問合せ先

ハローワークのへじ

野辺地公共職業安定所雇用指導官
☎0175-64-8609

**指名手配被疑者の
検挙にご協力を！
-七戸警察署からのお願い-**

平成20年9月現在、全国の警察から指名手配されている者は、警察庁指定特別手配被疑者として地下鉄サリン事件などで特別手配をしているオウム真理教関係被疑者3人を始めとして、約1,700人に上っています。

これらの被疑者は、殺人、強盗等の凶悪事件、暴行、障害等の粗暴事件、窃盗事件、詐欺、横領等の知能犯事件などに関して手配されており、再び犯行を繰り返すおそれがあるので、早期に検挙しなければなりません。

警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定して、11月中旬に全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行うこととし、これら被疑者の早期検挙に取り組んでいるところです。

この指名手配被疑者の発見に向けた各種捜査活動には、国民のみなさんのご協力がぜひとも必要です。

指名手配被疑者によく似た人を見掛けたといった情報など、どんなわずかなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いいたします。

○問合せ先

七戸警察署 刑事生活安全課
☎62-3101

**「借主のための
貸借トラブル110番」
~明渡請求、家賃滞納など~**

下記の日程で、「電話相談」「面接相談」を無料で行います。

面接相談を希望される場合は、時間内に下記の開場にお越しください。（予約は必要ありません。）

- 日時 平成20年11月15日(土)
午後10時～午後4時まで
- 場所 青森県司法書士会館
(青森市長島三丁目5-16)
- 相談電話 ☎017-721-3512
- 事前の問合せ先
〒039-1166
八戸市根城五丁目12-23
司法書士 畑中一世
☎0178-46-4815

交通事故無料相談のご案内

困ったとき、困った人の相談は…
青森相談センターへ
☎017-722-1025

自動車損害賠償責任保険並びに任意自動車保険の請求について、専門の相談員が無料でご相談に応じます。

- 相談日 月～金曜日
午前9時～正午、午後1時～5時
※来訪の場合、事前にご連絡ください。
- 問合せ先
青森市橋本2-19-3
三井住友海上ビル6階
(社)日本損害保険協会
青森相談センター
☎017-722-1025

国際興業グループ・富士屋ホテルチェーン

十和田富士屋ホテル

青森県十和田市東三番町1番6号 TEL.0176(22)7111

富士屋グランドホール

青森県十和田市東一番町2番28号 TEL.0176(23)1000

～地域と共に歩み～

十和田観光電鉄株式会社

青森県十和田市稲生町17番3号 TEL.0176(23)3131

十和田市馬事公園 駒っこランド
駒っこ牧場

■ 体験乗馬(ひき馬) こども(小学生以下) おとな(中学生以上)	300円(団体250円) 500円(団体450円)
■ 馬車 こども(3歳以上～小学生) おとな(中学生以上) ファミリー(こどもを2名含むまで)	300円(団体250円) 500円(団体450円) 1,000円

お問い合わせは
0176-20-6022

Komakko Bokujyou

Earth Our Home
地球を大切に

株式会社
十和田ビルサービス

ANAB
ISO 14001
Certificate Number: 37118

〒034-0081
青森県十和田市西十三番町37-9
TEL(0176)23-4982
FAX(0176)22-7171

ふるさとの味を伝えて一世紀
献上銘菓 駒饅頭

青森県菓子祭褒賞之証名産大賞
全国菓子大博覧会名誉大賞

賜天皇陛下献上御嘉納



菓匠 奉撰

みやきん

〒039-2525 青森県上北郡七戸町字七戸329-1
TEL 0176-62-5100(代)
ホームページ <http://www.rakuten.co.jp/miyakin/>
<http://www.hi-net.ne.jp/miyakin/>
E-mail miyakin@hi-net.ne.jp

毎月27日は
駒饅頭誕生日

駒饅頭1割引にて販売しております。

平成20年9月30日現在

男 8,845人
(+ 2)

女 9,486人
(+ 4)

計 18,331人
(+ 6)

世帯数 6,810世帯
(+ 8)
()内は前月比

★交通事故

件数
3件(48件) <- 3>

傷者
4人(64人) <- 4>

死者
0人(0人) <± 0>

()内は1月からの累計

< >内は平成19年同月末比

★町内の火災

建物
1件(7件)

林野・その他
0件(5件)

()内は1月からの累計

戸籍の窓口への掲載は、役場に届け出された時に、本人から確認できたものだけを掲載しております。

また、他町村に届け出し、「広報しちのへ」に掲載したい方は役場町民課町民係へご連絡ください。

☎ 68-2112 (内線214)

平成21年5月21日スタート！ 裁判員制度

裁判員制度とは、国民から選ばれた裁判員と裁判官が、一緒に刑事裁判に参加し、被告人の有罪・無罪と有罪の場合の刑の内容を決める制度です。原則として、裁判員は6人、裁判官は3人です。

Q どのような人が裁判員に選ばれるの？

選挙権がある方であれば、原則として誰でも裁判員になることができます。ただし、選挙権のある方でも法律上、裁判員になることができない方もいます。

Q なぜ導入されるの？

国民のみなさんが刑事裁判に参加することにより、裁判が身近で分かりやすいものとなり、司法に対する国民のみなさんの信頼の向上につながることを期待されています。

青森地方検察庁では、無料説明会およびDVD・ビデオの無料貸出を行っています。お気軽にお問い合わせください。

■問合せ先

青森地方検察庁 企画調査課
☎017-722-5214 (直通)



戸籍の窓口

9月16日～10月15日

◎お誕生おめでとうございます

子ども	母親	住所
上野 天成 ^{てんせい} くん 沙織 ^{さお} さん	天間蒼前	
田嶋 蓮 ^{れん} ちゃん 樹里 ^{じゅり} さん	中 岫	
田原 翠子 ^{すいこ} ちゃん 綾子 ^{あやこ} さん	鶴児平	
福田藏 ^{くらのすけ} の介 ^{のすけ} くん 美智子 ^{みちこ} さん	花 松	
三上 快 ^{かいと} くん ゆか ^{ゆか} さん	野左掛	
福田 紗蘭 ^{さら} ちゃん 綾子 ^{あやこ} さん	花 松	
蛭名 慧 ^{けい} くん 友美 ^{ともみ} さん	天間 2	
蛭名美羽 ^{みはね} 音 ^ね ちゃん 景子 ^{けいこ} さん	石 沢	
町屋 結月 ^{ゆい} ちゃん なをみ ^{なをみ} さん	長 下	
スミ レオ ^{れお} ゴルド ^{ごーるど} くん 香生 ^{かみ} 李 ^り さん	舘 野	
小室 慧人 ^{けいと} くん 洋恵 ^{やうえ} さん	蛇 坂	
瀬川 龍芽 ^{りゅうが} くん 真希 ^{まき} さん	左 組	

◎ご結婚おめでとうございます

中野 俊哉 ^{しゅんざい} さん	後川 原
福士 恵子 ^{けいこ} さん	十 役 野
古屋敷 勝吾 ^{かつご} さん	甲 田
山内 幸 ^{ゆき} さん	青 森 市

●お悔やみ申し上げます

井上 一男 ^{かずお} さん	69歳	舘 野
高坂 清志 ^{きよし} さん	89歳	七 戸
白石 由美 ^{ゆみ} さん	74歳	白 石
向中野 清一 ^{きよいち} さん	59歳	道ノ上
市ノ渡 市五郎 ^{いちごろう} さん	80歳	市ノ渡
中 岫 三千男 ^{ちんぞう} さん	61歳	中 岫
下 沢 さちえ ^{さちえ} さん	60歳	向 原 子
下 田 庄一 ^{しやういち} さん	90歳	七 戸
小 栗 由之助 ^{ゆきのすけ} さん	94歳	七 戸
八重沢 廣治 ^{ひろし} さん	58歳	荒 熊 内

『橋本武広杯少年野球大会』開催

平成20年度ジュニア育成事業ベースボールスクール「橋本武広杯少年野球大会」が10月18日、七戸総合運動公園野球場において開催され、選手らが熱戦を展開しました。

この大会は、七戸町出身で元プロ野球選手の橋本武広さんが“土の上で試合をしながら子どもたちに野球の楽しさを伝え、技術力・競技力の向上に貢献したい”と毎年開いているもので、今年も七戸町、東北町管内の小学校とスポーツ少年団などから選ばれた6年生主体のチームが参加。試合の間には橋本さんが直接指導する場面もあり、子どもたちは熱心に学んでいました。

また、12月13日には十和田市総合体育センターにおいて、橋本さんをはじめとする現役のプロ野球選手を招いて「ベースボールスクール」が開催されることになっています。

大会の結果は次のとおりです。

優勝 七戸ライオンズ
準優勝 東北野球少年団
第3位 天間東西連合
第4位 上北クラブJr

■(写真・上)選手宣誓をする東北野球少年団代表の沢居和希くん
■(下)優勝した七戸ライオンズと橋本武広さん(中央)



天間林サッカー少年団 『親子ふれあいサッカースクール』を開催

天間林サッカー少年団（向中野幸八会長）主催の親子ふれあいサッカースクールが9月20日、屋内スポーツセンターで行われ、保育園児たちがボールに触れ、サッカーの楽しさを学びました。

同少年団は、キッズからユース年代までの一環指導の確立を目指し、サッカーを通してスポーツを楽しむこと、最後まであきらめず全力を尽くすことなど、豊かな人間性を育てることを目的として、天間林地区を拠点に活動しています。

今回、初めての開催となった同スクールには、サッカーチーム・ジェフユナイテットの八戸スクールより現役選手ら3人を指導員として迎え、榎林保育園児39人と保護者らが参加。4歳児と5歳児に分かれて、ドリブルの仕方やサッカーの簡単なルールを学んだり、親子でミニゲームをして楽しみました。

向中野会長は「今後、道ノ上保育所やみどり保育園でもスクールを開催して、サッカーの楽しさやすばらしさを広めたい」と話していました。



■コーチからサッカーの楽しさを学ぶ



■親子でミニゲームを楽しむ



■たくさんのコーチが
教えにきてくれました。



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%